

# 子どもたちに 楽しさを伝授



## テニス部 伊勢原市でスクール

テニス部(男子)は伊勢原市テニス協会と共催で、丁寧な指導が好評。ジュニア選手の育成に「役買」している。幼稚園年長から小学校低学年までのキッズクラブから再開される。

岡洋一郎監督と部員23人が交代で基礎から教え

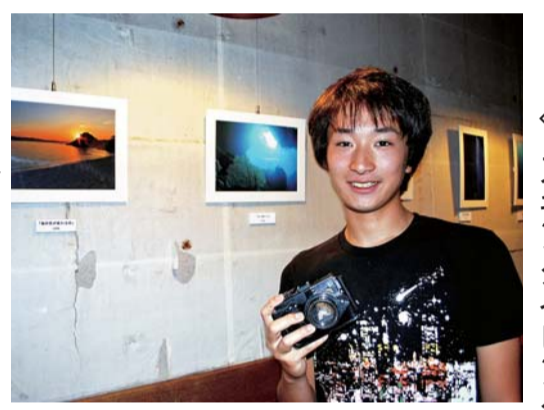
子どもたちがの歓声がこだまする。野球やサッカーと違って練習する場が少ないテニスに触れるチャンスをと、2012年から始め、参加者は15人ほどから40人に増えた。

当初から指導している本藤優主将(経営4)は「テニスの楽しさを知ってもらいたいと、取り組んでいます。子どもたちと接していると初心に戻れます」。岡監督も「部員たちは教えることにより、テニスプレーの原点を再確認するのはいい」と話す。

テニススクールは6月までいったん終了、10月から再開される。

青い海原、群れをなす銀色の魚、海に映るオレンジ色の夕日…。スキンダイビングクラブ愛好会が、活動や合宿中にキャッチした写真の展覧会を、神田キャンパス近くの喫茶「カンダコーヒー」(東京都千代田区神田神保町)で開き、魅惑的な海の世界を紹介している。有志4人が、海に潜る

## 海の写真を展覧中



▲ 力作を前に柴崎さん

ほかに表現活動をしたという、昨年の8月から今年3月まで撮りためた10点を展示した。舞台は活動拠点である東伊豆、奄美大島、さらには神津島(伊豆七島)や多良間島(沖縄)のほか海外の海も。

「海中撮影はピントを合わせるのがとても難しい。100枚撮影してもうまく撮れるのは10枚くらいです」。

## ◇ スキンダイビングクラブ愛好会 ◇

「自由にお持ちください」と作品と同じ風景を手札版にした奄美大島ヤドリ浜の夕日などは、あっという間になくなりました。

写真展は8月2日(土)まで。同日夕方には、写真家を招いて島と潜水をめぐるトークイベントを開く。☎03・5213・4337「カンダコーヒー」へ。

## 美化活動に汗 クリンタウン



ス周辺での活動は中止。神田キャンパスで実施された清掃活動には、昨年を上回る200人以上が参加した。

神田警察署や地元の靖国通り商店街連合会、北神町会、神三町会の方々と、明治大学のボランティアサークルなどが、SKVメンバーをはじめとする多くの学生とともに活動。雨も気にせず、そろいのTシャツ姿で、水道橋の3方面に分かれ、歩道ごみを拾い集め、街の美化に取り組んだ。写真。

## 防災活動と痴漢防止に一役

専修大学のボランティア推進委員会の傘下団体「SKV」(専修神田ボランティア)と「SIV」(専修生田ボランティア)が、防災活動と地域貢献活動を実施した。

「SKV」(遠藤直哉代表・法3)は6月21日、非常階段の降下訓練と避難所体験を行った。非常階段を使った初めての訓練で、メンバー34人が参加。4班に分かれ、けが人にふんした学生を支



▶ 助け合いながら非常階段を下りる

え、1号館の14階から1階まで階段を下りた。引き続き、地下3階体育室で避難所体験を実施したほか、段ボールを利用した仮設トイレ作りに挑戦した。

この企画のリーダーを務めた日高まいさん(法3)は「他大学の防災訓練に参加して良いと思っただけで、段ボールを考えた。一般の学生にも参加を呼びかけ、来年以降も継続して実施したいです」と話した。

## SIV

「SIV」(齋藤郁代表・人間科学3)のメンバーが6月4日、小田急線登戸駅改札口前で「電車内痴漢防止キャンペーン」を行った。

参加した齋藤さんと今地菜穂子さん(人間科学3)は、多摩警察署生活安全課の署員とともに、痴漢に関する注意喚起が記載された2種類のチラシと啓発ポケットティッシュを配布した。

## ◆ 生田と神田で護身術講習会 ◆



防犯意識を高め、不審者から身を守る術を学ぶ「護身術講習会」(学生部主催)が6月、両キャンパスで開催された。

生田キャンパスでは3日、「防犯教室」が開講された。写真①②。参加した学生ら22人は、多摩警察署員から防犯に関する知識や痴漢防止のポイントなどを教わった後、指導員の手ほどきで、簡単な護身術を学んだ。



22日、神田キャンパスで行われた「女性のための護身術」には学生ら22人が参加。写真③。神田警察署員の指導で、護身術の実技に取り組んだ。最後に「護身術を知らないより、知っていたほうが有利だが、一番大切なのは危ない場所に近づかないこと」という身を守るコツにうなずいていた。

## 学生相談室の活用を

学生相談室は大学生活で悩むさまざまなことについて、専門のカウンセラーが相談にのります。しかし、本学の学生相談室はそれ以外にもいろいろな活動を行っています。

例えば、学生部と共催の各種ワークショップ、教員と語り合うティーアワーがあります。

ワークショップでは、夏休みに「アサシオン・トレーニング」を、春休みに「コミュニケーション」を学んでいます。神田キャンパスでは、今村記念

か、センスアップをねらったセミナーも実施しています。

ティーアワーでは、普段なかなか話す機会のない大学の先生と、お茶やランチをしながら語り合います。ティーアワーは、学生生活をサポートしています。消費者契約の問題、部屋の賃貸借契約、アルバイトの賃金未払い、クレジットや借金、交通事故や相続問題などのトラブルに対してアドバイスをしています。法的な解釈・対応を知ることができます。安心して対処できる学生相談室をぜひ活用してください。(学生相談室)

## 文化サークルが 研究成果を披露

第48回「黒門祭」(黒門祭実行委員会主催)が6月27日から29日まで、生田キャンパスで開催され、学術文化会に所属するサークルが日ごろの研究の成果を披露した。落語研究会による「黒門寄席」(写真④)、美術研究

会や鉄道研究会による作品展や研究報告が行われたほか、音楽サークルによる演奏会なども催された。創造性あふれる学生文化が発信された。

7月2日、生田第1体育寮(入寮者172人)と第2体育寮(同107名)の夕食に石巻専修大

陸上競技部の丸山竜也さん(商2)は「ラーメンが好きでいろいろ食べていますが、サバだし風味は初めて。魚粉の風味が食欲を刺激し、細めのちぢれ麺も食べやすい」と満足の笑顔。

